

浦高伝統の古河マラが開催されて

● 11月15日(日)には「浦高百年の森」活動も…



昨朝 10 時 30 分頃、知人 N さんから「今日、古河マラ走っています。出かけた先で古河マラに出会いました。まさしく赤い糸ですね。笑) 声を掛けたかったのですがそこはガマン！」

とのラインをいただきました。N さんは息子さんが浦高 OB で、役員をやっていただけあり、浦高愛が私よりも大きいのです。昨年末は花園からラグビー部の試合の実況も送っていただきました。

同窓会本部からは次のようなニュースがあり…。

◆強歩大会の沿道応援は自粛してください

恒例の強歩大会が今年も 11 月 1 日(日)に開催されます。ただ昨今の状況に鑑み、今年は同窓会による沿道応援は自粛して頂きますようお願いいたします。学校側からは、生徒さんのご父兄に対し、同様の自粛が要請されております。同窓生の皆さまにおかれまして、宜しくご理解ご協力をお願い申し上げます。

◇ ◇

N さんの写真も車で通りかかった所で気づいたとのコメントがあり、セーフですね。詳細は浦高の HP に掲載されることを祈りましょう。浦高の HP に「強歩大会」について次のような記事があります。

「強歩大会 ～走ることの意味～」

強歩大会 第一節 浦中時代の耐久競争の誕生

◆耐久競争はどのようにしてできたのか

昭和 11 年に、当時の校長、今井精一先生が甲府中(現在の甲府第一高校)の 24 時間強行遠足の話をし、それを浦和中でも取り入れたい、ということで、その年の秋に始まった。当時のルールは、最終地点を宇都宮として、日光街道を 8 時間で行けるところまで行く、というもので、当時の耐久競争運営本部としては、(8 時間走れば、おそらく古河あたりで全員がダウンするだろう)という計画だったそうだ。

◇当時のルート：浦高—大宮—岩槻—和戸—幸手—栗橋—古河—間々田—小山—宇都宮

◇時代背景：昭和初期(まさに戦争の時代→多くの若者が兵隊として採用される)、昭和 11 年(二・二六事件)、『全体的活動の重視』『耐久力の養成』甲府中学の 24 時間強行遠足、熊谷中学(今の熊谷高校)の秩父往復マラソン、浦和高女(今の浦和第一女子高校)のマラソン これらの影響もあった。

◇耐久競争の終結：戦争の激化により、昭和 17 年の第 7 回耐久競争をもって廃止となった。

最長到達地点：第 1 回、第 5 回：小金井、第 2 回、第 3 回：石橋、第 7 回：雀宮、※第 4 回は雨天中止、第 6 回は県内一周コースのため記載なし

◆第二節 強歩大会としての復活

◇復活まで：昭和 33 年、「浦高ルネサンス」と呼ばれていたこの時期に、生徒の声により耐久競争復活のアンケートが実施される。このときの賛成率は 90%以上、さらに当時の生徒会長の立候補時の公約にも、耐久競争の復活が掲げられていた。このようにして、翌年の 10 月 3 日に第 1 回強歩大会が開催された。

◇第 1 回強歩大会：服装は帽子、運動ズボンが基本であった。当時のコースは、浦高—岩槻—和戸—久喜—鷲宮—栗橋—古河で、計 44 キロを 7 時間で走る、というものであった。しかし、中にはプラカードを持ったり、提灯をさげたりしている人がいるなど、強歩大会を楽しもう、という感じが強く、あくまでも生徒の楽しみになるようなものとして行われていた。参加者 1030 名に対し、495 名が古河に到着した。(完歩率約 48%) 帰りは東北線の汽車に乗って帰っていたのだが、当時はまだ汽車の本数が少なく、浦高生で汽車が満員であった。

◇なぜゴールを古河にしたのか：埼玉県を駆け抜けて茨城県へ入ることで、生徒が自信を持つことに繋がるから。栗橋から古河までの土手の景色が素晴らしいから。

◇沿革：1959 年 浦中時代の耐久競争が強歩大会として復活(第 1 回強歩大会)。[中略]。2020 年 第 62 回を迎える。現在は約 50 キロ。

第三節 この二つの行事から考える走ることの意味 走る目的は耐久競争と強歩大会で一緒なのか

主な耐久競争の目的の一つは、体力の増強であった。これは、当時戦争の真最中で、当時から見た近い将来に立派な兵隊として国のために貢献できるような体力を養う必要があったためではないかと考えられる。また、強歩大会の目的の一つとして、体力の増強の他に、生徒間での伝統行事を作りたい、という思いがあった。強歩大会復活が当時の生徒会長の公約であったことから、多くの生徒が強歩大会の開催を強く望んでいたことが読み取れる。つまり、体力増強という点では、耐久競争でも強歩大会でも共通の目的である。

◇古河マラを走り切ったことが日常生活にどう生かされているか：助け合いながら古河まで走るにより、仲間との絆が深まる。勉強や部活など、一つの物事に打ち込む集中力や精神力を高めることができる。

[略]。などといったことが考えられる。

[<https://urawa-h.spec.ed.jp> より引用]

◇ ◇

さて、私たち OB は 11 月 15 日(日)に行われる「浦高百年の森」にて久々の森活動で汗を流しましょうか。春日部地区浦高会からも数名が参加予定です。